

3.2 Outlook2013

Outlook2013 を使用している場合は、本章を確認します。

3.2.1 Outlook2013 を起動する

PC を立ち上げ、Outlook2013 を起動します。

3.2.2 Outlook2013 で認証を行う

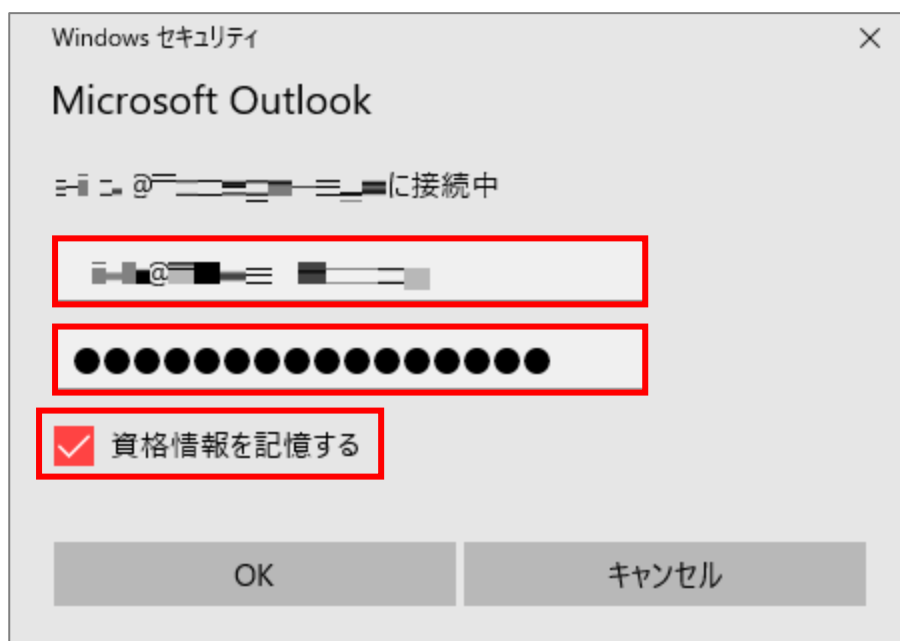
Outlook2013 で認証を行う方法は、以下の通りです。

Outlook2013 では、一度アプリケーションパスワードによる認証を行うことで認証情報が保持されるため、再認証は不要です。

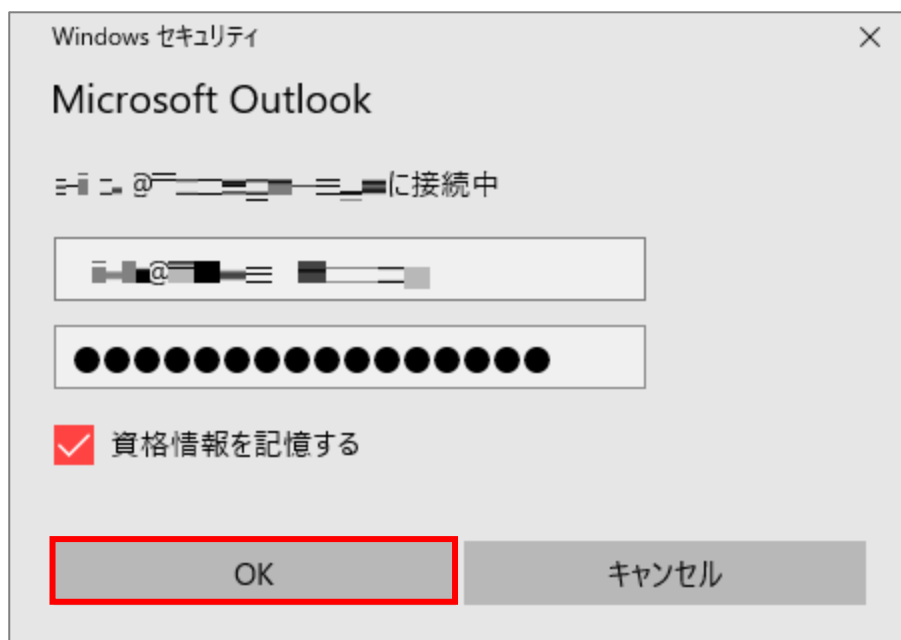
3.2.2.1 アプリケーションパスワードを入力する

アプリケーションパスワードを入力する方法は、以下の通りです。

- ① Outlook2013 を起動します。
- ② 以下の画面の入力フォームに個人メールアドレスと「2.1 多要素認証方法を選択する」で取得したアプリケーションパスワードを入力し、「資格情報を記憶する」にチェックを入れます。
※ 学外から接続する場合は、通常のパスワードではエラーになり、認証することができません。



③ 「OK」をクリックします。



※ アプリケーションパスワードを入力して認証されたことが確認できた後は、第 3 者に漏洩することを防ぐため、アプリケーションパスワードのメモ等は必ず削除してください。

④ Outlook2013 の画面に自動で切り替わります。

3.2.3 Outlook2013 からメールを確認する

正常に認証が完了すると、自動でメールが受信され、通常通りメールを確認することができます。